## 平成31年度使用中学校教科用図書 調査研究結果報告書

## 道徳



京築教育事務所管内教科用図書調査研究協議会

## 中学校教科書一覧

教科書種目	道徳
-------	----

発行者名	番号	略称	教科書名(シリーズ)
東京書籍(株)	2	東書	新しい道徳
学校図書(株)	11	学 図	輝け 未来 中学校道徳
教育出版(株)	17	教 出	中学道徳 とびだそう未来へ
光村図書出版(株)	38	光 村	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき
日本文教出版(株)	116	日 文	中学道徳 あすを生きる 中学道徳 あすを生きる 道徳ノート
(株)学研教育みらい	224	学 研	中学生の道徳 明日への扉
廣済堂あかつき(株)	232	廣あかつき	中学生の道徳 自分を見つめる 中学生の道徳ノート 自分を見つめる
日本教科書(株)	233	日科	道徳 中学校 生き方から学ぶ

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
<b>教育音</b> 俚日	番 号	略称	教性音句(ング・ヘ)
道徳	2	東書	新しい道徳

	項	目	項目毎の調査研究結果
	1	内容の範	○教科書教材一冊から成る。教材30、付録5があり、発達の段階に応じた
		囲及び程度	学習内容、目標達成に結びつく内容となっている。
	2	内容に	○冒頭に「道徳の授業はこんな時間に」と「話し合いの手引き」があり、道徳
		関する配	科で考えを広げたり、深めたりするなど生徒にオリエンテーションできる
		慮事項	見開きページがある。
			○教材は、魅力的な読み物資料で、考える観点を示している。
各			○教材は、「読み物資料」と「考えてみよう!」で構成しており、「考えてみよ
教			う!」では発問が2~3個あり、ねらいに迫る構成となっている。
科			○教材ごとに、「つぶやき」があり、生徒が書き込めるようになっている。ま
共			た、巻末に「自分の学びをふり返ろう」があり、学期ごとに書き込む用紙
通			がある。(3枚)
0)			○巻末に「みんなで意見を書こう」という趣旨で、ホワイトボード用のペン
選			を使用して書き込める用紙が挿入されている。
定			○「心情円」があり、自他の考えが視覚化でき、教材の内容を深めることが 
の #B		八旦	できる。
観点	3	分量	○教材は「導入教材 (詩)」「本教材」「付録」で構成され、指導内容の重点化 が図られている。
点		/ <del>+</del> III I	
	4	DC 7 14	○カラーユニバーサルデザインへの配慮がある。
		の便宜	○学習指導要領4つの視点を色とマークで判別できるように工夫している。
			○「つぶやき」や「自分の学びをふり返ろう」の記述を評価として活用する ことができる。
	5	印刷・製	○サイズはワイドなAB版であり、印刷は鮮明である。
		本等	○UDフォントを使用しており、読みやすく見やすい書体である。
	ļ	71.11	○多様な読み物教材、冒頭の「道徳の間は授業はこんな時間に」、「自分の学
			びを振り返ろう」の設定により、
			1 道徳的諸価値を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、人間
			としての生き方について考えることができる。
			2補充・深化・統合を図ることができる。
			3自分の生活や考えを振り返り、成長を実感したり、これからの課題や目標
			を見つけたりすることができる。
粉毛	ા ∽	、トの語字	4 道徳的価値について自分との関わりで考え、発表し合ったり討論などに
	教科ごとの選定の観点		より協同的に議論したりできる。
マノ街			5 道徳上の問題を多面的・多角的に考え、よりよく生きていくための資質・
			能力を養う学習ができる。
			6 体験的行為や活動を通して学んだ内容から道徳的価値の意義などについて
			考えを深めることができる。
			7身近な社会的課題を多様な見方や考え方のできる事柄について、特定の見
			方や考え方に偏った指導を行うことのない内容である。
			8人間尊重の精神にかなうものであり、人間としてよりよく生きる喜びや勇
			気を与えられる内容である。

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
<b>教育音</b> 俚日	番号	略称	教性音句(ング・ハ)
道徳	1 1	学図	輝け 未来 中学校道徳

J	頁	目	項目毎の調査研究結果
		内容の	○教科書教材一冊から成る。教材は35あり、発達の段階に応じた学習内容、
		範囲及び	目標達成に結びつく内容となっている。
		程度	
			<ul><li>○冒頭に発達段階に応じた話合い活動ができるページがあり、考えを広げた</li></ul>
		関する配	り、深めたりして生徒にオリエンテーションができる。
		慮事項	○教材は、魅力的な読み物資料を含めて内容項目ごとにまとめている。
Ø		WEY 1. X	○教材は、「読み物資料」と「学びに向かうために」で構成しており、教材ご
各 教			とに「考えよう」「考えよう・意見交換」「見つめよう」でねらいに迫る構成
教 科			となっている。
共			○教材ごとに、「学びの記録」があり、生徒が書き込めるようになっている。
通			また、「心の扉」があり、指導項目を振り返って書き込める欄がある。
$\mathcal{O}$			○巻末に「一年間の振り返り」があり、次年度への目標が書き込める。
選			○巻末に「保護者の方へ」とあり、この教科書で目指すことがまとめられる。
定			○もくじでは、教材のマークがアイコン化されており、内容項目が分かりや
の			すくなっている。
観	3	分量	○教材は「本教材」「心の扉」で構成され、指導内容の重点化が図られている。
点			
	4	使用上	○カラーユニバーサルデザインへの配慮がある。
		の便宜	○写真や挿絵をはじめ、新聞記事やグラフ、漫画が用いられており、イメー
			ジを持って学習できるように工夫されている。
			○「学びの記録」や「心の扉」の記述を評価として活用することができる。
	5		○サイズはワイドなAB版であり、印刷は鮮明である。
		本等	○当該学年以上の配当漢字には、振り仮名がふってある。
			○多様な読み物教材、冒頭の「学級づくり」、「心の扉」の設定により、
			1 道徳的諸価値を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、人間
			1 担徳的領価値を基に、自己を売りめ、物事を多面的・多角的に考え、八面としての生き方について考えることができる。
			2補充・深化・統合を図ることができる。
			3自分の生活や考えを振り返り、成長を実感したり、これからの課題や目標
			を見つけたりすることができる。
			4 道徳的価値について自分との関わりで考え、発表し合ったり討論などに
	教科ごとの選定の観点		より協同的に議論したりできる。
の鶴			5 道徳上の問題を多面的・多角的に考え、よりよく生きていくための資質・
			能力を養う学習ができる。
			6 体験的行為や活動を通して学んだ内容から道徳的価値の意義などについて
			考えを深めることができる。
			7身近な社会的課題を多様な見方や考え方のできる事柄について、特定の見
			方や考え方に偏った指導を行うことのない内容である。
			8人間尊重の精神にかなうものであり、人間としてよりよく生きる喜びや勇
			気を与えられる内容である。

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
<b>教育音</b> 俚日	番 号	略称	教育音句(ング・ハ)
道徳	1 7	教出	中学道徳 とびだそう未来へ

項目目用項目毎の調査研究結果	
1 内容の ○教科書教材一冊から成る。教材は30、補充教材5の構成	となっている。
範囲及び   発達の段階に応じた学習内容、目標達成に結びつく内容と	なっている。
程度	
2 内容に ○冒頭に「○年生の道徳が始まる」とある。1年生ではさらに	
関する配しんなふうに学習したらいいの?」があり、道徳科で考えを	
慮事項 たりするなど生徒にオリエンテーションできるページがあ	- 0
各 ○ 教材は、魅力的な読み物資料を含めて内容項目ごとに色分	_
教	がり、教材ことに
3 つの発問でねらいに迫る構成となっている。   ○ 第 3 味の楽問が明記されている	
世典 □ ○導入時の発問が明記されている。 □ ○巻末に「都道府県にゆかりのある人物と、その言葉」があ	い 由学生に贈
型   スラ奔ししてのエナがもス	り、下子生に贈
○夕光をの土日本 「は)みのためにわりよいよいより、ウ	の人や先生から
選	
の 3 分量 ○教材は「本教材」「補充教材」で構成され、指導内容の重点	化が図られてい
観   る。	
点 4 使用上 ○カラーユニバーサルデザインへの配慮がある。	
の便宜 ○写真や資料が豊富に提示されており、グラフや地図は、細	かい部分まで見
分けがつきやすい配色で作成されている。	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
○巻末の学びの記録を学期ごとに書かせることで、生徒の評価	画に活用できる。
5 印刷・製 ○サイズはB5版であり、印刷は鮮明である。	
本等 ○小学生とのギャップを解消するために、1年生の前半部教	材(1~10ま
で)は、本文の文字を大きくして読みやすくしている。	
○多様な読み物教材、「学びの道しるべ」の設定により、	
1 道徳的諸価値を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角	的に考え、人間
としての生き方について考えることができる。	
2補充・深化・統合を図ることができる。	> - 3m Hz 4 - 1z
3自分の生活や考えを振り返り、成長を実感したり、これか	らの課題や目標
を見つけたりすることができる。	た n 計分かだけ
教科ごとの選定 4 道徳的価値について自分との関わりで考え、発表し合っている。 より協同的に議論したりできる。	たり 討論 などに
の観点 5 道徳上の問題を多面的・多角的に考え、よりよく生きてい	ノたみの次母.
能力を養う学習ができる。	くための貝貝・
6体験的行為や活動を通して学んだ内容から道徳的価値の意	養などについて
考えを深めることができる。	
7 身近な社会的課題を多様な見方や考え方のできる事柄につ	いて、特定の見
方や考え方に偏った指導を行うことのない内容である。	– , –
8人間尊重の精神にかなうものであり、人間としてよりよく	生きる喜びや勇
気を与えられる内容である。	

教科書種目	発行	· 者	教科書名(シリーズ)
<b>软件音性</b> 口	番号	略称	教育者(シグ・ハ)
道徳	3 8	光村	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき

_		
	項目	項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果
	1 内容の	○教科書教材一冊から成る。教材は34、補充教材2の構成になっている。
	範囲及び	発達の段階に応じた学習内容、目標達成に結びつく内容となっている。
	程度	
	2 内容に	○全学年巻末で「どうして道徳を学ぶのか」ということが説明されており、
	関する配	オリエンテーションができる内容となっている。
各	慮事項	○教材は、魅力的な読み物資料を含めて内容項目ごとにまとめている。
教		○教材は、「読み物資料」と「てびき」で構成しており、「てびき」は①学びの
科科		テーマ、②考える観点、③見方を変えて、④つなげよう、⑤わたしの気づ
共		きの5つの要素からねらいに迫る構成となっている。
通		○教材ごとに「私の気づき」があり、教科書に書き込む欄が設けられている。
<u>の</u>		また、1年間のまとめを書くページが巻末についている。ワークシートは、
選		学習指導書付属デジタル教材として使用することができる。
定		○巻末に「日本の郷土玩具」、「日本各地の世界遺産」、「日本の先駆者たち」
0	0 1 1	があり、各学年ごとに都道府県の特色が紹介されている。
観	3 分量	○教材は「巻頭詩」「本教材」で構成され、指導内容の重点化が図られている。 
点	4 使用上	   ○カラーユニバーサルデザインへの配慮がある。
	の便宜	○ 次字の大きさは、発達段階、教材の内容によって配慮しており、本文には
	00 医肛	光村明朝体を用いている。
		○「私の気づき」や「1年間のまとめ」を活用して、生徒の評価ができる。
	5 印刷・製	○サイズはB5版であり、印刷は鮮明である。
	本等	○特別支援教育に配慮しており、場面が分かりやすい挿画を施している。
	, ,	○多様な読み物教材、冒頭の「どうして道徳を学ぶのか」、「てびき」の設定
		により、
		1 道徳的諸価値を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、人間
		としての生き方について考えることができる。
		2補充・深化・統合を図ることができる。
		3 自分の生活や考えを振り返り、成長を実感したり、これからの課題や目標
		を見つけたりすることができる。
±4- 1	リットの場合	4 道徳的価値について自分との関わりで考え、発表し合ったり討論などに
刻作の観	斗ごとの選定 B占	より協同的に議論したりできる。
りの倒	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	5 道徳上の問題を多面的・多角的に考え、よりよく生きていくための資質・
		能力を養う学習ができる。
		6 体験的行為や活動を通して学んだ内容から道徳的価値の意義などについて
		考えを深めることができる。
		7身近な社会的課題を多様な見方や考え方のできる事柄について、特定の見
		方や考え方に偏った指導を行うことのない内容である。
		8人間尊重の精神にかなうものであり、人間としてよりよく生きる喜びや勇
		気を与えられる内容である。

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
教件 <b>音</b> 性日	番 号	略称	教性音句(シリース) 
道徳	1 1 6	日文	中学道徳 あすを生きる 中学道徳 あすを生きる 道徳ノート

	項目	項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果
	1 内容の 範囲及び 程度	○教科書教材一冊、道徳ノート一冊から成る。教材は35あり、発達の段階 に応じた学習内容、目標達成に結びつく内容となっている。
各教科共通の選定の知	2 内容に 関する配 慮事項 3 分量	<ul> <li>○教科書冒頭で動機付け、「道徳科で学ぶこと」「道徳科での学び方」が掲載されており、オリエンテーションができる内容となっている。</li> <li>○教材は、魅力的な読み物資料を含めて内容項目ごとにまとめている。</li> <li>○教材は、「読み物資料」と「考えてみよう・自分に+1」で構成しており、ねらいに迫る構成となっている。</li> <li>○別冊で「道徳ノート」があり、「考えてみよう・自分に+1」と連動して記入することができる。また、1教材ごとに「自分への振り返り」がある。</li> <li>○学習した内容を広げるコラム「プラットホーム」、学習した内容を理解する助けになるコラム「参考」があり、視野を広げる工夫がある。</li> <li>○各学年2教材で、動作や演技をする学習活動が設定されている。</li> <li>○教材は「本教材」「プラットホーム」「参考」で構成され、指導内容の重点化</li> </ul>
観点	4 使用上 の便宜 5 印刷・製 本等	が図られている。  ○カラーユニバーサルデザインへの配慮がある。 ○読み取りやすさに配慮したUDフォントを使用している。 ○道徳ノートの記述を活用して、生徒の評価ができる。 ○サイズはB5版であり、印刷は鮮明である。 ○特別支援教育への配慮から、写真や図、イラストや漫画が挿入されており分かりやすい。
教和の智	斗ごとの選定 見点	<ul> <li>○多様な読み物教材、教材一冊、道徳ノート一冊の設定により、</li> <li>1 道徳的諸価値を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、人間としての生き方について考えることができる。</li> <li>2 補充・深化・統合を図ることができる。</li> <li>3 自分の生活や考えを振り返り、成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりすることができる。</li> <li>4 道徳的価値について自分との関わりで考え、発表し合ったり討論などにより協同的に議論したりできる。</li> <li>5 道徳上の問題を多面的・多角的に考え、よりよく生きていくための資質・能力を養う学習ができる。</li> <li>6 体験的行為や活動を通して学んだ内容から道徳的価値の意義などについて考えを深めることができる。</li> <li>7 身近な社会的課題を多様な見方や考え方のできる事柄について、特定の見方や考え方に偏った指導を行うことのない内容である。</li> <li>8 人間尊重の精神にかなうものであり、人間としてよりよく生きる喜びや勇気を与えられる内容である。</li> </ul>

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
	番 号	略称	教性音句(シリーハ)
道徳	2 2 4	学研	中学生の道徳 明日への扉

,	項目	項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果				
	1 内容の	○教科書教材一冊から成る。教材は35あり、発達の段階に応じた学習内容、				
	範囲及び	目標達成に結びつく内容となっている。				
	程度					
	2 内容に	○教科書冒頭で動機付け、「道徳で学ぶこと・考えること」が掲載されており、				
	関する配	オリエンテーションができる内容となっている。				
	慮事項	○教材は、「読み物資料」と3種類の特設ページ「深めよう」「クローズアッ				
各		プ」「クローズアッププラス」で構成しており、ねらいに迫る構成となって				
教		いる。				
科		○生徒に身近な人物や実話を扱っているため、生徒の興味や関心を喚起しや				
共		すくなっている。				
通		○一つのテーマに関連する複数の教材を連続して学びを深めるユニット教材				
0		が設定されている。				
選		○教材によっては、書き込める欄が設けられている。				
定		○生徒が考えを深め、自己を見つめるために、あえて教材ごとに学習指導要				
0)		領の内容(主題名)が記載されていない。				
観	3 分量	○教材は「本教材」と3種類の特設ページ「深めよう」「クローズアップ」「ク				
点		ローズアッププラス」で構成しており、指導内容の重点化が図られている。				
	4 使用上	○カラーユニバーサルデザインへの配慮がある。				
	の便宜	○図表や挿絵に工夫があり、生徒の興味を引く工夫がある。				
		○「深めよう」「クローズアップ」等の記述を活用して、生徒の評価がで				
	5 印刷・製	○サイズはA4版であり、印刷は鮮明である。				
	本等	○生徒の理解を助け、親しみをもてる挿絵を掲載している。				
		<ul><li>○多様な読み物教材、冒頭の「道徳で学ぶこと・考えること」などの設定に</li></ul>				
		し多様な肌が物状的、自興の「追応で予かこと」などの政定により、				
		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
		としての生き方について考えることができる。				
		2補充・深化・統合を図ることができる。				
		3自分の生活や考えを振り返り、成長を実感したり、これからの課題や目標				
教科ごとの選定の観点		を見つけたりすることができる。				
		4 道徳的価値について自分との関わりで考え、発表し合ったり討論などに				
		より協同的に議論したりできる。				
		5 道徳上の問題を多面的・多角的に考え、よりよく生きていくための資質・				
		能力を養う学習ができる。				
		6 体験的行為や活動を通して学んだ内容から道徳的価値の意義などについて				
		考えを深めることができる。				
		7身近な社会的課題を多様な見方や考え方のできる事柄について、特定の見				
		方や考え方に偏った指導を行うことのない内容である。				
		8人間尊重の精神にかなうものであり、人間としてよりよく生きる喜びや勇				
		気を与えられる内容である。				

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
教育 <b>音</b> 性日	番号	略称	教育者(シリー人)
道徳 232 廣あた	廣あかつき	中学生の道徳 自分を見つめる	
	232	奥めかうさ	中学生の道徳ノート 自分を見つめる

,	項 目	項目毎の調査研究結果						
	1 内容の	○教科書教材一冊、道徳ノート一冊から成る。教材は35あり、発達の段階						
	範囲及び	に応じた学習内容、目標達成に結びつく内容となっている。						
	程度							
	2 内容に	○教科書冒頭で動機付け、「道徳の時間とは」が掲載されており、発達段階に						
	関する配	応じてオリエンテーションができる内容となっている。						
各	慮事項	○教材ごとに、考える・話し合う欄があり、「学習のてがかり」、めあて、発問しず担こされている。						
教		が提示されている。						
科		○「本冊」の問いを「別冊ノート」に記入することができ、評価の根拠に活用     することができる。						
共		することができる。   ○「問題解決的な学習」を促す教材や「体験的な学習」を促す教材が掲載さ						
通		○「问趣牌次的な子首」を促り教材や「体練的な子首」を促り教材が <b>拘</b> 載さ れている。						
$\mathcal{O}$		^0Cv ~3。   ○本冊と「別冊ノート」の2冊を併用することができ、答えが1つではない						
選		○本冊と「別冊ノート」の2冊を併用することができ、答えが1つではない 道徳的課題に向き合うように工夫されている。						
定	3 分量	○教材は、「本冊」と「別冊ノート」で構成しており、指導内容の重点化が図						
(T)		られている。						
観点	4 使用上	<ul><li>○カラーユニバーサルデザインへの配慮がある。</li></ul>						
777	の便宜	○「本冊」と「別冊ノート」の補充・深化した教材により、柔軟に活用するこ						
		とができる。						
		○「別冊ノート」の記述を活用して、生徒の評価ができる。						
	5 印刷・製	○サイズはABワイド版であり、印刷は鮮明である。						
	本等	○グラフやアンケート結果・挿絵や写真が、学習の理解や深まりに役立つよ						
		うに配置されている。						
		○多様な読み物教材、「本冊」と「別冊ノート」の設定などにより、						
		1、英徳仏教師はた甘に、白コた日のは、帰事た名工的、名名的に老さ、「明						
		1 道徳的諸価値を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、人間     としての生き方について考えることができる。						
		2補充・深化・統合を図ることができる。						
		3自分の生活や考えを振り返り、成長を実感したり、これからの課題や目標						
		を見つけたりすることができる。						
教科ごとの選定の観点		4 道徳的価値について自分との関わりで考え、発表し合ったり討論などに						
		より協同的に議論したりできる。						
		5 道徳上の問題を多面的・多角的に考え、よりよく生きていくための資質・						
		能力を養う学習ができる。						
		6 体験的行為や活動を通して学んだ内容から道徳的価値の意義などについて						
		考えを深めることができる。						
		7 身近な社会的課題を多様な見方や考え方のできる事柄について、特定の見						
		方や考え方に偏った指導を行うことのない内容である。 8 1 開放手の特殊にかなるよのでもり、1 開ルしてよりよく仕れるまでの再						
		8人間尊重の精神にかなうものであり、人間としてよりよく生きる喜びや勇 気を与えられる内容である。						
		- X(と ずん U4v3/1分 くめる。 -						

教科書種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
	番 号	略称	一般性音句(シリーハ)
道徳	2 3 3	日科	道徳 中学校 生き方から学ぶ

項目		項 目 毎 の 調 査 研 究 結 果				
	1 内容の	○教科書教材一冊から成る。教材は37あり、発達の段階に応じた学習内容、				
	範囲及び	目標達成に結びつく内容となっている。				
各教科	程度					
	2 内容に	○教科書冒頭で「道徳科って何を学ぶの?」「教科書の使い方」が掲載されて				
	関する配	おり、オリエンテーションができる内容となっている。				
	慮事項	<ul><li>○教材は、魅力的な読み物資料を含めて内容項目ごとにまとめている。</li><li>○教材は、「本教材」と「考え、話し合ってみよう。そして深めよう」で構成</li></ul>				
共		しており、ねらいに迫る構成となっている。				
通		○教材によって書き込める欄が設けられている。				
<i>の</i>		○巻末に「1年間の心の成長を振り返りましょう」「私の道徳記録」があり、				
選		評価等に活用することができる。				
定	3 分量	○教材は、「巻頭詩」「本教材」と「考え、話し合ってみよう。そして深めよ				
0		う」で構成しており、指導内容の重点化が図られている。				
観	4 使用上	○カラーユニバーサルデザインへの配慮がある。				
点	の便宜	○未習の漢字については、全てにふりがなをつけている。				
7111		○巻末の「1年間の心の成長を振り返りましょう」「私の道徳記録」を活用				
		して、生徒の評価ができる。				
	5 印刷・製	○サイズはB5版であり、印刷は鮮明である。				
	本等	○絵や写真、挿絵に工夫があり、道徳的価値について考える材料となってい				
		3.				
		○多様な読み物教材、冒頭の「道徳で学ぶこと・考えること」などの設定に 、、。				
		1 道徳的諸価値を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、人間				
		としての生き方について考えることができる。				
		2補充・深化・統合を図ることができる。				
		3自分の生活や考えを振り返り、成長を実感したり、これからの課題や目標				
		を見つけたりすることができる。				
教和	斗ごとの選定	4 道徳的価値について自分との関わりで考え、発表し合ったり討論などに				
の観	見点	より協同的に議論したりできる。				
		5 道徳上の問題を多面的・多角的に考え、よりよく生きていくための資質・ ************************************				
		能力を養う学習ができる。   c 体験的伝光の妊娠なほとでは、				
		6 体験的行為や活動を通して学んだ内容から道徳的価値の意義などについて   **・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
		考えを深めることができる。 7. 東京な社会的課題な名様な見去の考えまのできる東西について、株字の見				
		│ 7身近な社会的課題を多様な見方や考え方のできる事柄について、特定の見 │ 方や考え方に偏った指導を行うことのない内容である。				
		万やちんガに偏つに損辱を行うことのない内谷である。   8人間尊重の精神にかなうものであり、人間としてよりよく生きる喜びや勇				
		気を与えられる内容である。				